

週報

国際ロータリーテーマ

ロータリーに
輝きを

Vol.47 第2331回例会

2014.11.6

今年度会長テーマ

みんなで 熱く語ろう ロータリーを!!

■司会：北久保会員



■点鐘：赤木会長

■国歌：「君が代」
■合唱：ロータリーソング
「奉仕の理想」◆ソングリーダー：
石山会員■お客様紹介：
野村直前会長◆ゲスト：
地区ロータリー財団委員会
委員 平宮力夫様

■会長報告

赤木会長



皆様こんにちは。大変季節の良い時期ですが、寒暖の差が激しいです。体調管理には十二分にお気を付け下さい。

今月はロータリー財団月間です。本日は地区ロータリー財団委員会委員東京秋川ロータリークラブの平宮力夫様にロータリー財団についての卓話をお願い致しました。平宮様本日は宜しくお願い致します。

さて、東村山市は昭和39年4月に市制を施行し、本年50周年を迎えました。去る10月26日、市制50周年式典が行われ、式典の中で市政功労者に対し感謝状の贈呈が行われ、当クラブから嶋田憲三、隅屋宣一会員が表彰されました。長年のご功労大変ご苦労様でした。そしておめでとうございます。

今週の土・日曜日(8・9日)には第53回市民産業祭が行われます。今年当クラブは、小町社会奉仕委員長を中心として、例年と違う企画で参加します。これには多くの会員の手助けが必要となりますので、一人でも多くの会員の参加をお願い致します。そして新たな企画を成功させましょう。

■幹事報告

田中幹事



■ガバナー事務所：

- 地区リーダーシップチームのための資料の受理について

野崎次年度多摩分区分ガバナー補佐へメール転送済
推薦書締切：12月25日(木)

- ロータリー財団の寄付目録登録について
「ロータリークラブ・セントラル」(Web)より登録手続き
文献のデジタル化(PDF化)に伴うお願い

■東京江東ロータリークラブ：

アンケート(8/28 会務報告済)集計結果について

■例会日／毎週木曜日 12:30～13:30

■例会場／八坂神社 社務所

〒189-0013 東京都東村山市栄町3-35-1

■クラブ管理委員会／飯田 能士

■事務所／〒189-0013

東京都東村山市栄町3-5-1ハイツむさしの101
TEL 042-393-7500 FAX 042-395-1166

- 国際ロータリー日本事務局：
2014年11月のロータリーレート 1ドル=106円
- インターアクト委員会：
国際ロータリー第2580地区インターアクトクラブ
「地区合同活動」第3回地区インターアクト委員会
開催の案内について
2014年11月23日(日) 9:30～
於 城西大学付属城西中学・高等学校
- 東京武蔵村山ロータリークラブ：
第4回多摩分区連絡会の案内の受理
2014年12月3日(火) 16:00～
於 東京武蔵村山ロータリークラブ例会場
- クラブ奉仕委員会：
地区クラブ奉仕委員会の案内の受理
12月15日(月) 15:00～
於 ガバナー事務所

- 訃報：
元会員 花澤壽夫氏(1995～2003年度在籍)
通夜：11月6日 18:00～
告別式：11月7日 11:00～
於 ベルホール
- 回覧：
・バギオだより
・東村山市国際友好協会 人と人
・こころの東京革命協会 青少年育成ハンドブック

出席報告

小町会員



在籍会員数	出席	免除	欠席	出席率
27	23	0	3	88.46

- 前々回メイクアップ修正後前々会欠席：2名
- 前々回出席率メイクアップ修正後：92.31%
- 前々会メイクアップ者：
飯田会員：理事会
小町会員：理事会
當麻会員：東京東大和RC

ニコニコBOX

西川会員

- ご結婚祝月：
山本会員・赤木会長
田中幹事・中丸会員



- 会員誕生祝月：
野村直前会長
野崎会員・村越会員
西川会員



- 令夫人誕生祝月：
町田会員・嶋田会員



- ◆平宮様：本日は卓話でお世話になりました。
- ◆赤木会長、田中幹事：
地区ロータリー財団委員会委員 平宮力夫様、本日の卓話よろしくお祈いします。市制50周年にあたり、功労感謝状を受賞しました、嶋田会員、隅屋会員、長年の功労、大変おめでとうございます。
- ◆當麻会員：平宮様、本日はよろしくお祈いします。
- ◆野崎会員：平宮様、本日の卓話よろしくお祈いします。
- ◆隅屋会員：山本さん、写真ありがとうございます。目時さんの77才のお祝いの時が思い出されます。RCの皆様の友情を感じます。
- ◆嶋田会員：写真ありがとうございます。
- ◆戸澤会員：写真ありがとうございます。
- ◆野村(高)会員：
写真ありがとうございます。
- ◆中丸会員：写真ありがとうございます。

本日のニコニコ合計： 50,000円
累計： 724,000円

委員長報告

- 小町社会奉仕委員長



皆さんこんにちは、愈々馬路かに迫ってきました産業祭でございますが先ほど赤木会長の方からお話がありました通り11月の8・9日(土・日)で天候は大丈夫なようです。皆様のお手伝い宜しくお願い致します。新しい企画の紙芝居・輪投げ・綿菓子を行います。

ますが15名の人員が必要になりますので是非とも奥様方のお手伝いも宜しくお願い致します。

■山本国際奉仕委員長



皆さんこんにちは、レターボックスに国際大会(サンパウロ)の資料を入れさせていただきました。最短の短いので50万円位、ビジネスで+80万円位です。観光を入れると約100万円位です。JTBでは、更に値段が高くなると思われます。

■野村(高)研修委員長



ロータリーの友を見てください。22ページロータリー@の写真の方は、練馬ロータリークラブの氏家さんと言う人でバギオにご参加されている方で独自にシューズバンクを行っています。教育委員会・学校などを駆けずり回り履けなくなった靴を10年間送り続けています。偶々氏家さんの知り合いになったフィリピンの女性方を通じていますが郵便事情・治安の悪さで届かない事態も起こっています。ロータリーで直接届けに行ったそうです。

13ページを見てください。ロータリー平和フェロシップ入門。ロータリー平和フェロシップについて知る機会がありません。このプログラムはいつ・どのような次第で始まったのでしょうか？是非一度読んでください。

30ページ、日仏合同プロジェクト・ツール・ド・フランス出発点サンジロンから気仙沼・釜石へ。フランスからの国際電話・気仙沼を訪問。子供たちに自転車を贈る。若き日、日本を訪問した思い出。釜石では介護に携わる人たちにサポーターを贈る。

32ページ、日本で、世界で開催されるロータリーデーも是非購読ください。

■野澤会員増強委員



再来年度の50周年までに50名を！は少し難しいと思われませんがせめて40名位までは増強を頑張らしましょう。残念ながら今年に入ってまだ0名でございます。そこで我々増強委員会としては、退会者にもう一度アタックしてみたいと思います。再来年の50周

年に向けて一緒に祝おうじゃありませんか！を送る予定です。

勝手ではございますが、担当者を決めさせていただきますのでご協力お願い致します。

■卓話



■卓話者紹介：
野崎パスト会長



■卓話者紹介：
當麻パスト会長

■卓話者：地区ロータリー財団委員会委員
平宮 力夫様



国際ロータリー第2580地区 地区ロータリー財団月間地区ロータリー財団委員会奨学生・学友会担当 平宮力夫でございます。

パワーポイントの調子が少し悪いので先に未来の夢計画について簡単にお話させていただきます。ロータリー財団が2017年に創立100年を迎える事を踏まえ、財団が奉仕の第二世紀に移行するための計画

〈ロータリー財団の使命〉

ロータリアンが、人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解・親善・平和を達成出来るようにすること

〈ロータリー財団の標語〉

「世界で良いことをしよう」

2007年4月規定審議会で〈使命と標語〉を承認

資金の流れ：年次基金と恒久基金への寄付の場合

・恒久基金への寄付→恒久基金(元々は積立 財テク)→財団活動資金→50%(国際財団活動資金) 50%(地区財団活動資金)・・・グローバル補助金・新地区補助金

・年次基金への寄付→年次プログラム基金→財団運営費(運用利益)

現在のロータリー財団プログラム(プログラム3種)

ポリオ→補助金→平和フェロシップ

ロータリー財団への寄付

寄付は主に3種類です。送金明細書で種別を指定します。

1)年次基金寄付

3年間措置・財団活動資金として使用
運用益は財団運営費 150ドル/人

2)恒久基金寄付

元金は積立・運用益のみを使用

3)その他の寄付

ポリオプラス基金やロータリー平和センターへあらかじめ決めて寄付するもの

2010年にロータリー日本財団は公益財団法人として認定されました。2011年～すべての寄付が税制上の優遇措置の対象となりました。

■資金の流れ：その他の寄付の場合

・その他の寄付（使途指定寄付）

ポリオ・プラス基金→ポリオ・プラス事業へ

ポリオ・プラスは麻疹・ジフテリア・結核・百日咳・破傷風

ポリオ・プラス基金への寄付金は、ポリオ・プラス事業に使用

ロータリー平和センター→ロータリーフェローシップ事業へ(世界平和に貢献し紛争を解決する人材の育成)

ロータリー平和センターへの寄付は、ロータリーフェローシップ事業に使用

■地区補助金

・クラブと地区が、特定の関心に応じて地元や海外の緊要なニーズに取り組むことを可能にするもの。地区にまとめて支給されるこの補助金は、以前の地区補助金をモデルとしています。

・地区は、地区財団補助活動資金(DDF)の最高50%までを地区の裁量によりこれからの補助金に充てる事が出来る。未来の夢計画導入以前の旧制度の地区補助金は、地区財団活動資金(DDF)の最高20%までの利用でしたので、地区の裁量が大きくなりました。

■地区補助金(新地区補助金)の一般的条件

1)地区補助金は、地区が重要と考える人道的・教育的活動を支援するもの

2)地区補助金プロジェクトは、ロータリー財団の使命に沿ったものでなければならない

(ロータリー財団の使命)

ロータリアンが人々の健康状態を改善し、教育への支援を高め、貧困を救済することを通じて、世界理解・親善・平和を達成できるようにする

3)地区補助金プロジェクトは、ロータリアンの直接参加を含む事が必須

グローバル補助金奨学生以外は、地区補助金奨学生として支援する

4)「ロータリー財団地区補助金とグローバル補助金 授与と受諾の条件」に従う事が重要です

5)地区の年度ごとの地区補助金支援基準に合致していることは必要です

6)地区の補助金管理セミナーに出席することが必要です

■グローバル補助金

・財団からの支援の下、より長期的な視点から持続可能な活動に参加する機会を提供するものである この補助金は、長期的な重点分野における資金規模の大きいプロジェクトあるいは奨学金に資金を提供します。

・重点分野とは、ロータリアンにより特定された世界の優先的なニーズであり、持続的かつ測定可能な影響を与えるために、財団が資源を集中して注ぐ分野でポリオプラスやロータリー平和フェローシップ並びにパッケージグラントへの寄贈を含めて地区財団活動資金(DDF)の最低50%以上が利用できる。

■6つの重点分野

＜親善と平和＞

1 平和と紛争予防/解決

＜教育＞

2 基本的教育と識字率向上

＜貧困の緩和＞

3 経済と地域社会の発展

＜健康＞

4 疾病予防と治療

5 水と衛生設備

6 母子の健康

※重点分野は9年ごとに見直されることになっています

■グローバル補助金の一般条件

1 6つの重点分野に該当するプロジェクトあるいは奨学金を支援

2 最低30,000ドル 財団本部[WF]からの支援総額が15,000ドル以上の比較的大規模なプロジェクトあるいは奨学金に限定

3 成果の持続可能性と測定可能のあることが必要

4 海外の地区あるいはクラブと共同申請の国際プロジェクトあるいは奨学金のみが対象(奨学生の場合、留学先のホストクラブ並びにカウンセラーの選定が必要)

5 『ロータリー財団 地区補助金とグローバル補助金 授与と受諾の条件』に従う事が必要

6 地区の補助金管理セミナーに出席することが必要

7 『クラブの覚書』にかいちょうと会長エレクトが署名をして、地区の指定する期日まで地区に提出することが必要

■奨学生・財団学友

ロータリーの教育プログラム

・青少年交換プログラム(留学)

主に高校生対象

・米山奨学生(奨学金)

大学、大学院が対象

日本で学ぶ私費留学生に支給 期間：最長2年間

・(旧)国際親善奨学生→奨学生(大学院、派遣、廃止)

グローバル補助金奨学生・新補助金奨学生

・ロータリー平和フェローシップ

・ロータリーの奨学生制度の特徴

・カウンセラー制度

・人との繋がりを大切にする

・ロータリーの世界的なネットワークを利用

・他の奨学金制度に比べ人気が高い→(未来の夢計画)でも大切にすべき

■財団学友

・財団学友 元奨学生の事を財団学生と言う

日本で約1万人(世界で96000人)

学友たちは派遣学生のオリエンテーションに参加したり・ロータリーで卓話を行う

・ロータリーフェロー東京

通常地区単位で学友会を組織「ロータリーフェローズ・東京(RFT)」2011年10月結成

東京東村山の皆様ご清聴ありがとうございました

■閉会点鐘：赤木会長